



ヨーロッパで最古の歴史を誇るインプラント学会。ドイツにおいて約4,000名、世界中に66か国、計14,000名以上の会員がいます。この学会の認定証を取得する事は、インプラント専門医として、大きな信頼と社会的な評価というステイタスが与えられることとなります。

講演会 参加ポイント10pt

一般社団法人 国際口腔インプラント学会
ドイツ口腔インプラント学会 日本支部

2027.03.14 sun

国際口腔インプラント学会・ドイツ口腔インプラント学会日本支部

大阪学術講演会

本セミナーは実践的な内容となっております。

歯科医師部門講義 日時:2027年3月14日(日)

会場:大阪御堂会館 <Aホール>

予知性と審美性のためのインプラント周囲組織への軟組織増生術



講師

中田 光太郎 先生

1990年 福岡県立九州歯科大学卒業
1994年 医療法人社団洛歯会 中田歯科クリニック開設
2009年 同 デンタルクリニックタカンナ開設

<所属・役職>

京都府立医科大学 医学部/医学科 客員教授
日本歯科大学 新潟病院 臨床教授
日本顕微鏡歯科学会 指導医
日本臨床歯周病学会 認定医
日本口腔インプラント学会 専門医
ITI (International Team for Implantology) Fellow

主な学術著書・参考著書

- 『ベーシックGBR』
もう迷わない骨補填材料&メンブレンの材料選択と術式
出版社:クインテッセンス出版株式会社
- 『ベーシック歯槽堤保存』
もう迷わない抜歯窩補填・封鎖材料の選択とARP術式
出版社:クインテッセンス出版株式会社
- 『エビデンスに基づいたペリオドンタルプラスチックサージェリー』
イラストで見る拡大視野での臨床テクニック
出版社:クインテッセンス出版株式会社
- 『切る 縫う 結ぶ』
ビジュアルで学ぶ 歯周外科手術の原点
出版社:クインテッセンス出版株式会社

衛生士部門講義 日時:2027年3月14日(日) 13:00~17:00

大阪御堂会館 <Cホール>

インプラント治療における歯科衛生士の役割 ~術前・術後管理で変わる長期予後~



講師

山崎 瑞穂 先生

2007年 NPO日本歯周病学会認定歯科衛生士取得
2010年 フリーランス歯科衛生士
2014年 スタディグループ毎の会発足
2018年 株式会社DH Pro.School 設立
同年 日本臨床歯周病学会認定歯科衛生士取得
2024年 日本臨床歯周病学会指導歯科衛生士取得

<所属>

日本歯周病学会
日本臨床歯周病学会 (中国四国支部理事)
日本医療機器学会
日本ヘルスケア歯科学会
日本歯科衛生士会

参考図書

- 『月刊歯科衛生士』2025年7月号:この歯周炎、非外科?、外科? [知識編]
SRPだけでがんばりすぎる前に見極めよう
- 『月刊歯科衛生士』2025年8月号:この歯周炎、非外科?、外科? [症例編]
SRPだけでがんばりすぎる前に見極めよう
- 『月刊歯科衛生士』2026年1月号:信頼される歯科衛生士の医療面接
歯周病の二大リスクファクターにアプローチ
[前編] 喫煙の背景に寄り添う聞き方
- 『月刊歯科衛生士』2026年2月号:信頼される歯科衛生士の医療面接
歯周病の二大リスクファクターにアプローチ
[後編] 糖尿病の背景に寄り添う聞き方

ISIO & DGZI
Japan section

認定試験

- 申し込み期限: 2ヶ月前
- 資料提出期限: 1ヶ月前



3月14日(日) 9:00~ 受付

※認定技工士試験については、事務局へご相談ください。

認定衛生士・インプラントコーディネーター
DGZI Japan認定医・指導医試験実施

予知性と審美性のためのインプラント周囲組織への軟組織増生術

インプラント修復治療において長期の予知性を考える上で、生物学的な観点からはインプラント周囲に構築した組織をいかに経年的に保存・維持できるか、また外界からのバクテリアやプラークの侵入を阻止できるバリア機能を長期に機能させることができるか、この2点が重要である。そこにはインプラント周囲への健康な軟組織の獲得が多大な役割を果たす。また審美的な観点からは審美領域のインプラント治療においては、硬組織のみならず、軟組織を含めた審美性の達成が求められ、治療のマネージメント上軟組織量や形態をいかにコントロールするかが非常に重要である。

そこで歯周形成外科の手法を応用しインプラント周囲組織を様々なバリエーションでマネージメントすることで、予知性の高い処置が可能であるのでここに紹介したい。インプラント周囲組織への軟組織増生が予知性にいかに貢献できるのか、最新の文献からの科学的根拠も含めて紹介したい。

2027年3月 14日(日) 13:00~17:00

歯科衛生士

山崎 瑞穂 先生

インプラント治療における歯科衛生士の役割 ~術前・術後管理で変わる長期予後~

インプラント治療を長期的な成功へ導くためには、歯科医師・歯科衛生士・歯科技工士によるチーム医療が欠かせません。全身状態によっては医科との連携も必要となり、歯科衛生士にも口腔内だけでなく、全身をみる視点 が求められます。

歯科衛生士は、術前の口腔衛生状態の改善やリスク因子の把握から、術後の管理、メインテナンスまで幅広く関わります。私たちの原点は、「う蝕と歯 周病から歯を守る こと」です。しかし、最善を尽くしても抜歯を避けられない症例もあります。そのような場合、インプラント治療は咀嚼機能を回復し、残存歯を守るための大切な選択肢の一つとなります。

そして、インプラントは治療が終われば安心というわけではありません。健康な状態を維持し、もし炎症が起きてもインプラント粘膜炎の段階で食い止める。インプラント周囲炎にはさせない！天然歯とともに長く健康な状態を維持していくためには、継続的な管理が重要です。

本講演では、インプラント治療の基礎知識を整理しながら、術前・術後、そして長期メインテナンスにおいて、歯科衛生士が「何をみて、どう関わるのか」を症例を交えてお話しします。

明日からの臨床に役立つヒントを、一つでも多く持ち帰っていただければと思います。

日時

クリニカル・オーソリティ・認定歯科技工士試験

歯科医師部門講演会 中田 光太郎先生

インプラントコーディネーター・認定衛生士試験

衛生士部門講演会 山崎 瑞穂先生

2027年3月14日(日)16:00~17:00 受付開始09:00

2027年3月14日(日)09:30~16:00 受付開始09:00

2027年3月14日(日)09:30~12:00 受付開始09:00

2027年3月14日(日)13:00~17:00 受付開始12:30

会場

3月14日(日) 認定試験・歯科医師部門講演会

御堂会館4階Aホール

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-1-1

Tel 06-6251-5820

3月14日(日) 衛生士部門講演会／認定試験

御堂会館3階Cホール

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-1-1

Tel 06-6251-5820

タイムテーブル

[歯科医師部門]

3月14日(日)

09:00~09:30 受付・企業展示

09:30~09:45 開会式

09:45~11:30 ミニ講演 中田 光太郎先生

11:30~12:30 昼休憩

12:30~15:30 講演 中田 光太郎先生

15:30~15:45 質疑応答

16:00~17:00 筆記試験

[衛生士部門]

3月14日(日)

09:00~

受付

09:30~10:30 筆記試験

10:30~12:00 口頭試験

12:00~13:00 昼休憩

12:30~ 山崎 瑞穂先生 講演受付

13:00~16:30 講演

16:30~17:00 質疑応答、閉会

本大会、講演会等、会員発表者募集しております。
(テーマ、内容等、ご相談ください)

本セミナーは事前参加登録を原則とさせていただきます。
当日受付の場合、お席の用意ができない可能性がございます。

申込方法 | 学会ホームページからオンラインにてお申込みください。

受講料	Dr.	DH/DT.	コ・デンタルスタッフ
会員	¥15,000	¥8,000	¥7,000
当日(会員)	¥18,000	¥10,000	¥9,000
会員同伴の 非会員1名	¥22,000	¥11,000	¥11,000

※本セミナーは事前参加登録を原則とさせていただきます。当日受付の場合、お席の用意ができない可能性がございます。

お申し込みQR



事前
入金
締切

DH部門

Dr.部門

3月4日

3月4日

参加申し込みは

左のQRコードをスマートフォン又はケータイから読み込むことで直接お申込みページにアクセスできます。

大会詳細

より詳細な情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

HPイベントQR



LINE@
はしました。
最新情報など
配信予定



▼オンライン不可の場合のお申込み

ふりがな
お名前

(会 員) ☐ 歯科医師
(会 員) ☐ 衛生士
(非会員) ☐ 技 工 士
(非会員) ☐ コ・デンタルスタッフ

個人メールアドレス(必須)

所属先(貴法人又は貴院名)

〒

ご住所

TEL

()

FAX

()

(所属先) (ご自宅)

お問合わせ 国際口腔インプラント学会

※お問い合わせは事務局(新潟)にて承ります。

●本部 東京都中央区銀座6丁目9-8

●事務局 新潟市西区ときめき東1丁目20-2

TEL: (03) 6280-6360

TEL: (025) 374-7023 E-mail: isojimukyoku@gmail.com

FAX

FAX 24時間
受付

025-231-3390